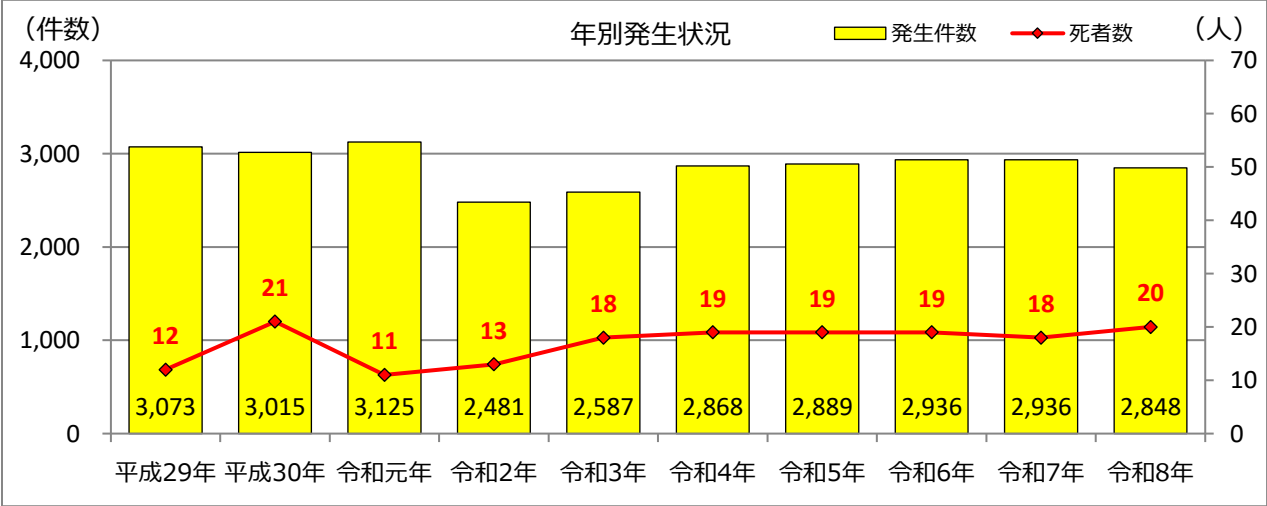


二輪車の交通人身事故発生状況（令和8年上半期）

◎ 年別推移

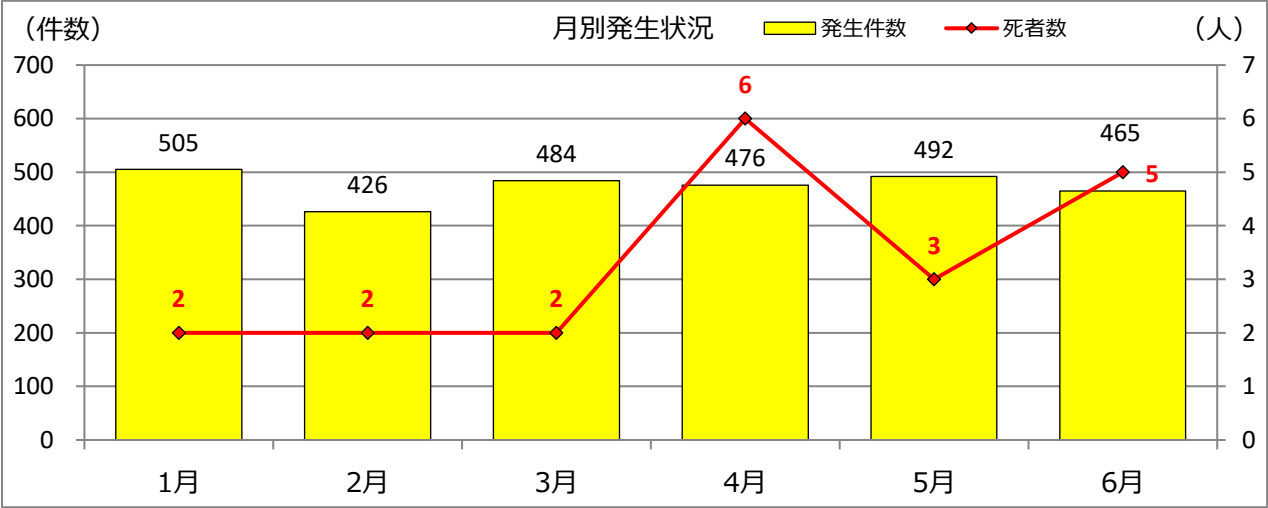


年 別	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年
発生件数	3,073	3,015	3,125	2,481	2,587	2,868	2,889	2,936	2,936	2,848
(指数)	(100)	(98)	(102)	(81)	(84)	(93)	(94)	(96)	(96)	(93)
死者数	12	21	11	13	18	19	19	19	18	20
(指数)	(100)	(175)	(92)	(108)	(150)	(158)	(158)	(158)	(150)	(167)
負傷者数	2,537	2,508	2,623	2,066	2,162	2,379	2,460	2,454	2,458	2,410
(指数)	(100)	(99)	(103)	(81)	(85)	(94)	(97)	(97)	(97)	(95)

- ※ 二輪車の交通事故とは、原動機付自転車及び自動二輪車が関係した事故をいいます。
- ※ 発生件数は、二輪車が第1、第2当事者となった事故の合計件数です。
- ※ 死者数、負傷者数は、二輪車乗車中の被害者数です。
- ※ 令和元年の表記には平成31年1月から4月を含みます。
- ※ 表中の数字は2026年1月13日現在のものです。今後修正される可能性があります。

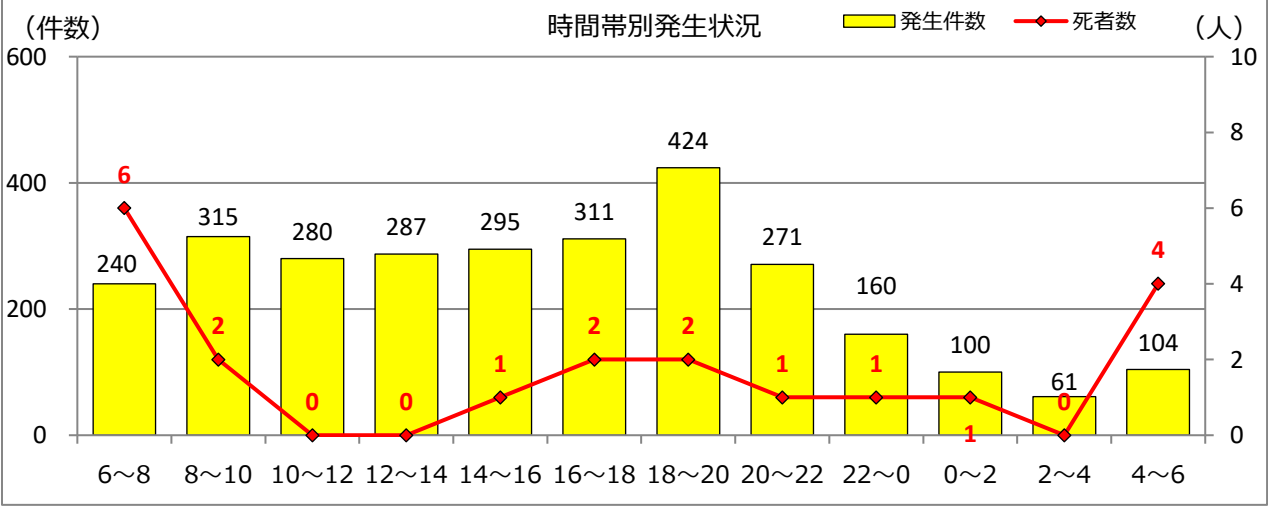
令和7年の二輪車乗車中の交通事故は、前年と比べて発生件数は同程度、死者数は35人で前年より3人減少、都内の交通事故による死者数134人のうち26.1%を占めています。

◎ 月別推移



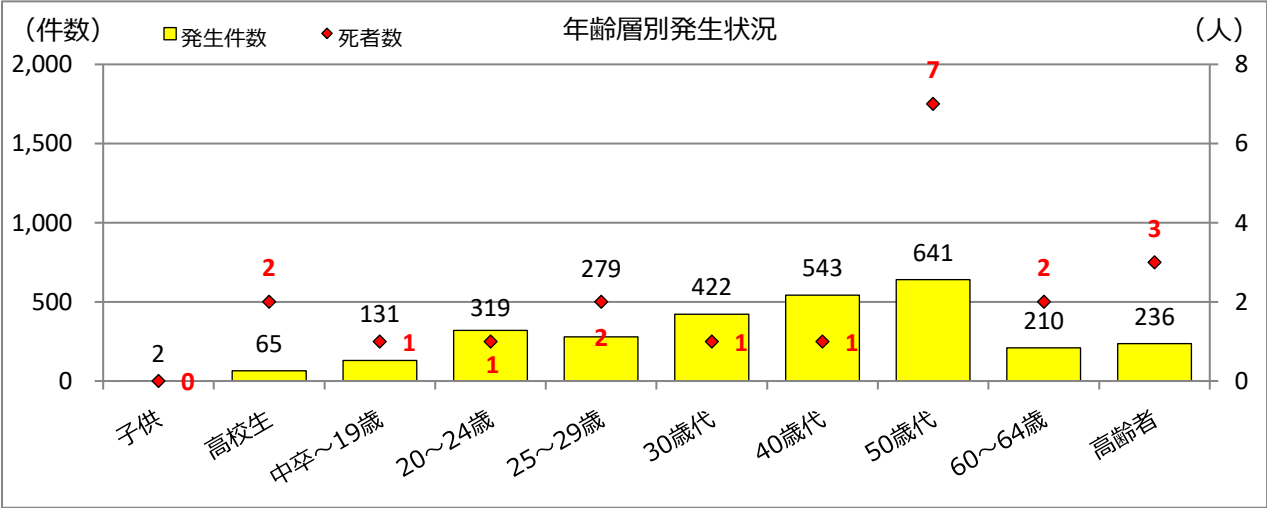
月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	計
発生件数	505	426	484	476	492	465	2,848
前年比	±0	-31	+29	-30	+18	-74	-88
死者数	2	2	2	6	3	5	20
前年比	-2	±0	±0	+4	-1	+1	+2
負傷者数	422	363	403	401	434	387	2,410
前年比	+2	-2	+16	-36	+46	-74	-48

◎ 時間帯別発生状況



時間帯	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~0	0~2	2~4	4~6	計
発生件数	240	315	280	287	295	311	424	271	160	100	61	104	2,848
前年比	-75	+25	-7	-36	-1	-41	+13	+15	-6	+11	+10	+4	-88
死者数	6	2	0	0	1	2	2	1	1	1	0	4	20
前年比	+3	±0	±0	-1	±0	+1	+1	-1	-1	-1	-1	+2	+2
負傷者数	200	274	244	241	239	245	345	234	149	96	55	88	2,410
前年比	-69	+38	+2	-34	+14	-36	-11	+13	±0	+13	+14	+8	-48

◎ 年齢層別発生状況



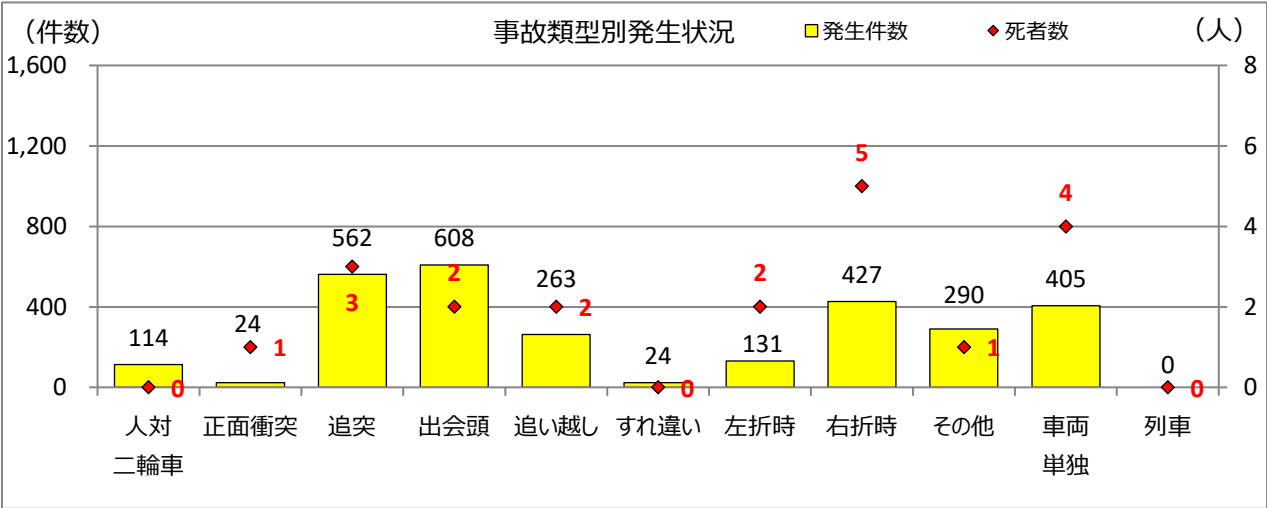
年 齢 層 別	子供	若 年 層			小計	25～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	高齢者	計
		高校生	中卒～19歳	20～24歳								
発生件数	2	65	131	319	515	279	422	543	641	210	236	2,848
前年比	-1	+10	-15	-30	-35	-5	-37	-22	+7	+29	-24	-88
死者数	0	2	1	1	4	2	1	1	7	2	3	20
前年比	±0	+1	-1	-1	-1	+1	+1	-2	+4	-1	±0	+2
負傷者数	3	52	116	272	440	225	356	480	547	174	185	2,410
前年比	-5	+4	+12	-28	-12	-21	-39	-11	+11	+32	-3	-48

二輪車の交通事故の発生時間帯は、18～20時のいわゆる通勤時間帯に多くなっています。通勤時には時間に余裕を持つなど、ゆとりを持って安全運転に努めてください。また、死者数は6～8時が7人で最多となっており、道路が空いている時間帯にも注意が必要です。

年齢層別にみると、30歳代から50歳代の発生が多く、死者数は50歳代が8人で最多となっています。

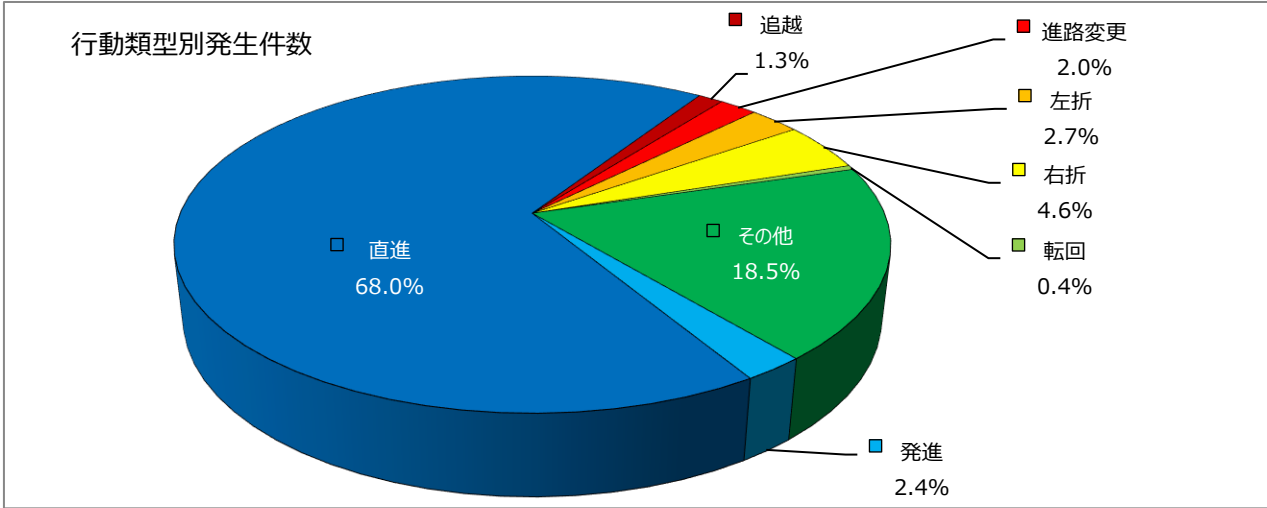
運転歴が長くても自分の運転技術を過信せず、スピードを抑え安全確認を怠らないなど、基本に忠実な運転を心掛けましょう。

◎ 事故類型別発生状況



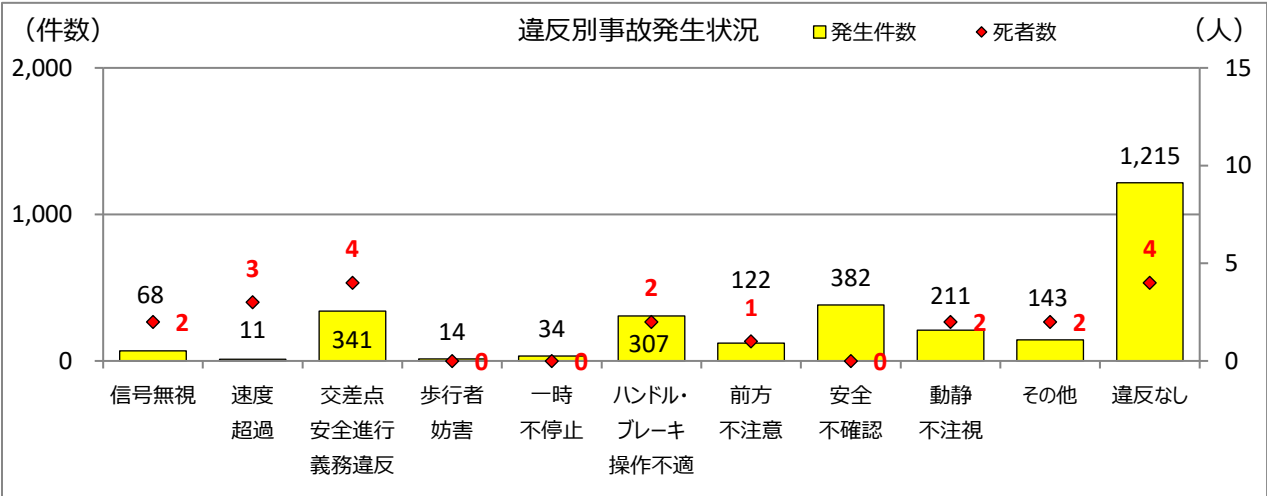
事故類型別	人対二輪車	車 両 相 互								小計	車両単独	列車	計
		正面衝突	追突	出会頭	追い越し	すれ違い	左折時	右折時	その他				
発生件数	114	24	562	608	263	24	131	427	290	2,329	405	0	2,848
前年比	-27	-15	+26	+11	+1	+3	+27	-5	-48	±0	-60	-1	-88
死者数	0	1	3	2	2	0	2	5	1	16	4	0	20
前年比	±0	+1	+1	+2	-2	±0	±0	+1	±0	+3	±0	-1	+2
負傷者数	12	17	478	471	229	19	113	398	267	1,992	406	0	2,410
前年比	-5	-8	+24	+17	+4	+2	+28	+2	-56	+13	-56	±0	-48

◎ 行動類型別発生状況



行動類型別	発進	直進	追越	進路変更	左折	右折	転回	その他	計
発生件数	68	1,936	38	58	78	132	12	526	2,848
前年比	-2	-95	+11	+8	-4	-34	-7	+35	-88
死者数	0	15	1	0	0	2	0	2	20
前年比	-2	+1	+1	-2	±0	+2	±0	+2	+2
負傷者数	34	1,602	30	38	43	81	4	578	2,410
前年比	+3	-83	+11	-1	+3	-13	-8	+40	-48

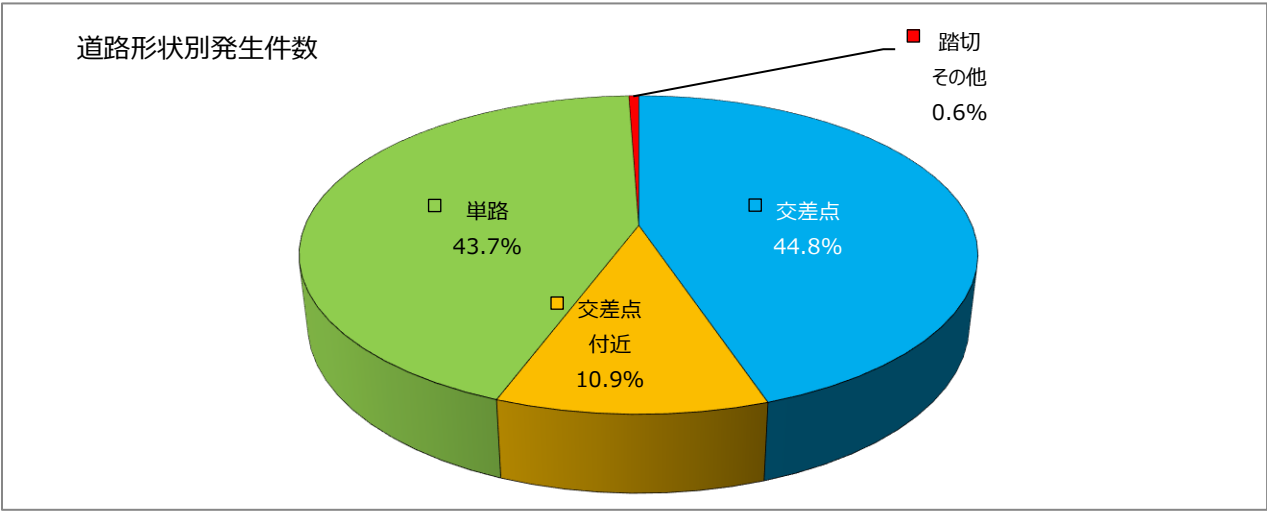
◎ 違反別発生状況



違反別	信号無視	速度超過	交差点安全進行義務違反	歩行者妨害	一時不停止	ハンドル・ブレーキ操作不適	前方不注意	安全不確認	動静不注視	その他	違反なし	計
発生件数	68	11	341	14	34	307	122	382	211	143	1,215	2,848
前年比	+6	+5	-7	-7	+5	-60	-31	-44	+2	±0	+43	-88
死者数	2	3	4	0	0	2	1	0	2	2	4	20
前年比	+2	+2	±0	±0	±0	-3	±0	-1	±0	+1	+1	+2
負傷者数	47	8	246	1	18	290	61	193	149	122	1,275	2,410
前年比	+12	+3	+11	+1	+4	-54	-22	-75	-11	+25	+58	-48

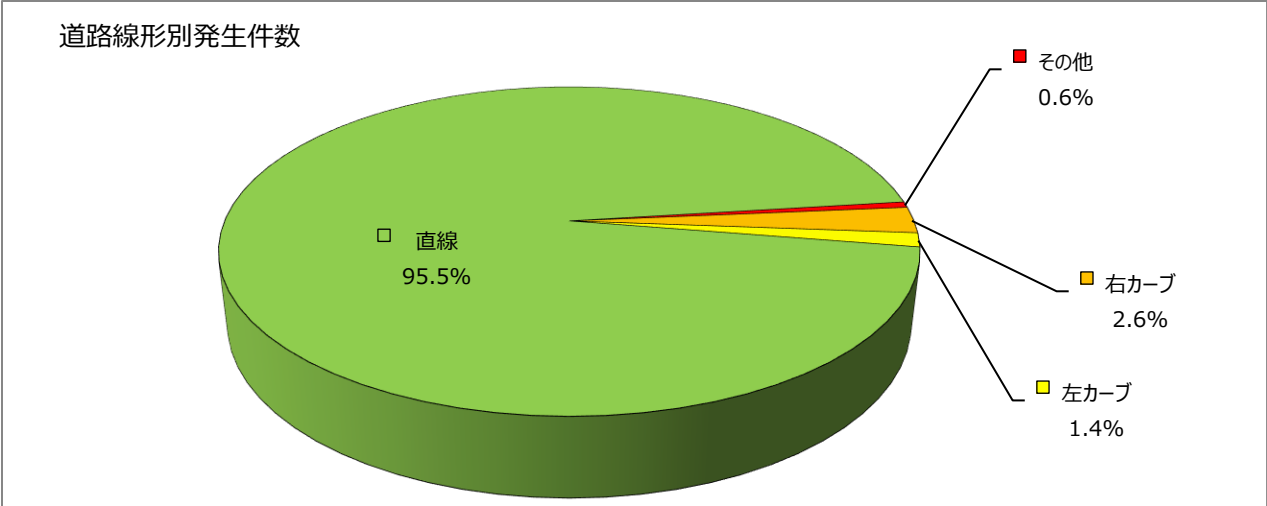
※「違反なし」の死者数、負傷者数には第3当事者を含みます。

◎ 道路形状別発生状況



道路形状別	交差点	交差点付近	単路	踏切その他	計
発生件数	1,277	310	1,245	16	2,848
前年比	-9	-25	-48	-6	-88
死者数	10	3	7	0	20
前年比	+4	-1	±0	-1	+2
負傷者数	1,055	268	1,072	15	2,410
前年比	+11	-21	-34	-4	-48

◎ 道路線形別発生状況



道路線形別	右カーブ	左カーブ	直線	その他	計
発生件数	73	39	2,720	16	2,848
前年比	-9	-31	-44	-4	-88
死者数	3	2	15	0	20
前年比	+1	+2	-1	±0	+2
負傷者数	67	36	2,292	15	2,410
前年比	-6	-28	-11	-3	-48

二輪車の交通事故は、安全不確認やハンドルブレーキ操作不適などの不注意を原因とする事故が多く発生しており、道路形状別では交差点及び交差点付近での発生件数が全体の6割弱を占めています。

死亡事故の事故類型別では、追突や右折時、車両単独が多く、違反別では交差点安全進行、ハンドルブレーキ操作不適が多くなっています。

交通事故に遭わないために安全運転を心掛けることはもちろん、交通法規を守り、万一来て、胸部や腹部を守るプロテクターを着用しましょう。

また、転倒時に頭部を守るため、ヘルメットのあごひもは、確実に結着しましょう。

※ 各表中の数値は2026年7月10日現在のものです。今後修正される可能性があります。